

授業科目名	身体表現の基礎	担当教員名	折田 真弓
必修/選択	必修	開講学年・学期	1年 前期 (年間開講数 1講座)
科目区分	教職・保育に関する科目	単位数	1単位 (30時間)
施行規則に定める科目区分等	大学が独自に設定する科目- 保育の内容・方法に関する科目	授業方法/担当形態	演習 / 単独
		特記事項	
授業の概要 及び 全体目標	ダンスを通じて身体表現の基礎を学び、保育現場でダンスや遊びなど「身体表現」を創作できる力を育てます。そのために学生自身が体でダンスにふれ、感じ・考え・表現する力を養うとともに、グループで協力してダンスを発表します。		
到達目標	①「身体表現」の意義や目的を理解し、保育の構想につなぐことができる。 ②「表現」における身体表現（ダンス）に関する表現技法を総合的に指導することができる。 ③身体表現活動（ダンス）の振り付け、作成・指導案を作成することができる。 ④人前に立ち、ダンス演技実演表現ができる。		
テキスト	授業にて紹介		
参考書・ 参考資料等	①「幼児の楽しい運動遊びと身体表現」花井忠征著（圭文社） ②「運動会ダンス振り付け決定版Book」清水玲子著（世界文化社）		
成績評価の方法	平常点（受講態度等）25% 課題（指導案）25% 実演能力（ふりつけ演技）50%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	オリエンテーション・自己紹介・授業内容説明 ウォーミングアップ ストレッチ、柔軟性チェック		
第2回	ウォーミングアップ エアロビクス 初級 ストレッチ		
第3回	ウォーミングアップ エアロビクス 初中級 ストレッチ		
第4回	ウォーミングアップ リズムダンス（スキップ、チャチャ、マンボステップなど） ストレッチ		
第5回	ウォーミングアップ ヘアダンス ストレッチ		
第6回	ウォーミングアップ 振り付けダンス ストレッチ		
第7回	ウォーミングアップ 創作ダンス、振り付けダンス復習 ストレッチ		
第8回	グループダンス練習① 振り付けダンス（曲決め）		
第9回	グループダンス練習② 振り付けダンス（フォーメーションチェンジ）		
第10回	グループダンス練習③ 振り付けダンス（カノン導入）		
第11回	グループダンス練習④ 振り付けダンス（衣装合わせ）		
第12回	ダンス発表会リハーサル		
第13回	ダンス発表会		
第14回	身体ケア ストレッチ、筋トレ、身体ほぐし、ヨガ		
第15回	ダンス発表会ビデオ鑑賞 感想反省会 まとめ		
定期試験	定期試験は実施しない		